

令和7年度 第二回企画展

富士の来迎御影と 参詣曼荼羅



令和7年12月26日 金 ~

同8年2月23日 月 祝

山梨県立富士山世界遺産センター

さまざまな信仰を広め支える道具だてのひとつに[絵画]や[彫刻]があります。富士信仰にともなう絵画としては、信仰世界を立体的に表現した「富士参詣曼荼羅」や、富士講が礼拝の対象とした「阿弥陀来迎図」(御影)をあげることができます。このほか富士山を描く仏教絵画としては「聖徳太子絵伝」が古く、その一部を一枚に収めた「聖徳太子黒駒登岳図」は室町時代後期以降多数描かれ、同族で祀る祠堂の本尊とされたり、葬送の儀礼に用いられたりしたことが知られています。こうした絵画作品をとおして、富士信仰の歴史や地域的な広がりについて検討します。



来迎御影等貼文

西念寺



来迎御影版木 (吉田御師)
個人



来迎御影 (村山大鏡坊)
個人



来迎御影 (川口御師)
個人



聖徳太子騎馬像
如來寺



牛王宝印 [富士山宝印] (川口御師)
個人

【パネルによる展示】

- ・北内貴富士講（滋賀県甲賀市水口町）所伝の信仰用具（来迎御影ほか）
- ・宇川富士講（滋賀県甲賀市水口町）所伝の信仰用具（来迎御影ほか）
- ・各地に伝わる「聖徳太子黒駒登岳図」
(長野県上水内郡栄村ほか)
- ・富士北麓で営まれる一族が祠堂に会して執行される法要
(浅川阿弥陀堂一座法要 [富士河口湖町浅川] ほか)

■開催場所■

〒 401-0301 山梨県南都留郡富士河口湖町船津6663-1
富士山世界遺産センター 南館 富士山ステーション

■観覧料■

無料

■会期中の休館日■

令和8年1月27日 (火)

■開館時間■

9:00～16:30

* 16:00までにご入館ください。

■問合せ先■

TEL 0555-72-2314 FAX 0555-72-2337

WEB <http://www.fujisan-whc.jp>

